

平成24事業年度

決 算 報 告 書

自：平成24年4月 1日

至：平成25年3月31日

国立大学法人東京農工大学

平成24年度 決算報告書（補正予算有）

国立大学法人東京農工大学

（単位：百万円）

区分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	7,183	7,069	△ 113	(注1)
うち補正予算による追加	-	201	201	
施設整備費補助金	622	929	307	(注2)
うち補正予算による追加	-	-	-	
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	-	-	-	
補助金等収入	497	1,077	580	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	36	36	-	
自己収入	3,909	3,887	△ 21	
授業料, 入学料及び検定料収入	3,403	3,391	△ 12	(注4)
附属病院収入	-	-	-	
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	506	496	△ 9	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,076	2,296	220	(注6)
引当金取崩	5	0	△ 4	
長期借入金収入	-	-	-	
貸付回収金	-	-	-	
目的積立金取崩	-	-	-	
計	14,329	15,298	968	
支出				
業務費	11,027	10,117	△ 909	(注7)
教育研究経費	11,027	10,117	△ 909	
うち設備災害復旧事業	2	2	-	
診療経費	-	-	-	
うち設備災害復旧事業	-	-	-	
施設整備費	658	965	307	(注8)
うち施設災害復旧事業	541	541	-	
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	497	1,077	580	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,076	2,211	134	(注10)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	70	70	-	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	-	-	-	
計	14,329	14,443	113	
収入-支出	-	855	855	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、給与改定臨時特例法による国家公務員の給与削減と同等の給与削減に伴う一般運営費交付金の減及び平成24年度補正予算（第一号）復興関連事業による特別運営費交付金の増により、予算額に比して決算額が113百万円少額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、科学博物館改修事業、学生支援センター改修事業及び総合研究棟（農学系）改修事業が前年度から繰越となったこと並びに平成24年度予備費（経済危機対応・地域活性化予備費）によりライフライン再生（RI排水設備）及び総合研究棟（農学系）改修事業が採択されたことにより、予算額に比して決算額が307百万円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった国及び独立行政法人等の補助金の獲得に務めたため、予算額に比して決算額が580百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、大学院の定員超過抑制に務めたこと及び研究生等非正規生の受入が減少したことにより、予算額に比して決算額が12百万円少額となっています。
- (注5) 雑収入については、家畜治療収入及び雑収入等の減少により、予算額に比して決算額が9百万円少額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、国及び民間等からの受託研究及び共同研究の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が220百万円多額となっています。
- (注7) 業務費については、給与改定臨時特例法による国家公務員の給与削減と同等の給与削減を行ったこと及び業務達成基準適用事業の事業費を翌年度に繰り越したことにより、予算額に比して決算額が909百万円少額となっています。
- (注8) 施設整備費については、（注2）に示した理由により、予算額に比して決算額が307百万円多額となっています。
- (注9) 補助金等については、（注3）に示した理由により、予算額に比して決算額が580百万円多額となっています。
- (注10) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、（注6）に示した理由により、予算額に比して決算額が134百万円多額となっています。なお、支出額のうち前年度からの繰越額に係る分は147百万円となります。